

これまでの区政会議における主な意見

資料 2

【つる魅力向上部会】

NO	項目	主な意見	対 応
1	イベント実施とその広報について	盛りだくさんのすばらしいイベントが実施されている。 イベント開催にあたり、内容や広報に関して、区としてどのように検討して取り組んでいるのか。	イベントの実施に際しては、区民ボランティアによる企画運営や、民間イベント会社のノウハウを活かしたプロポーザル方式の業務委託、地域連携による出店など、より多くの参加者・来場者に各イベントを楽しんでいただけるような企画運営に努めています。 また、イベント開催の広報においては、報道発表など報道機関との連携や、区広報紙、ホームページ、各地域へのお知らせ、地下鉄や駅構内での音声案内やポスター掲示など、できる限りの取り組みを行った結果、27 年度は各イベントにおいて概ね想定以上の参加者・来場者がありました。 28 年の開催のイベントにおいても、より多く参加が得られるよう、27 年度に引き続き様々な広報媒体を活用して、情報や魅力の発信に努めています。

NO	項目	主な意見	対 応
2	高齢者等のイベント参加促進策について	鶴見緑地で開催される区のイベントに参加しやすいよう、バスを運行できないか。	鶴見緑地から遠い地域にお住いの、緑地への交通手段が少ない高齢者等のイベントバス利用ニーズを調査するため、9月11日（日）の鶴見区民まつりでイベントバスの試行運行を実施しました。
3	子どもたちの種花活動の取組みについて	地域の公園等で、地域の皆さんと子どもたちが一緒になって、種花活動で育てた花を植えて育てる機会を拡充してはどうか。	地域の子どもたちが、地域の種花活動ボランティアと交流しながら、花を植える取組みが広がるよう、ボランティアの方々のご意見をお聞きし、植え込み場所については施設管理者等と調整を行います。
4	鶴見区検定について	小学校（高学年）がチャレンジできるような内容となるといいのではないかと。 小学生が鶴見区について自ら学んでいる将来を想像すると非常に嬉しい。 発見！！つる魅力の活用としても素晴らしい。	平成29年度 新たな取組みとして「つる魅力検定」を実施予定です。
5	鶴見緑地国際庭園の活用について	リフォームやリノベーションを得意とする業者の方を公募し、コンペを行う。 広告等も含めて呼びかけられないか。 地域の団体に清掃活動や美化活動も含めて貸し出し、活動の拠点づくりをサポートする。	これまでも鶴見緑地及び国際庭園の整備や活用等について、区から所管部局に度々働きかけてきました。 所管部局においては、28年度から改修工事を計画的に実施する予定となっています。

NO	項目	主な意見	対 応
6	待ち時間の活用について	転入届出時において各地域の案内ができればいいのではないか。	現在は、各地域の広報誌を待合スペースに掲示し、待ち時間の合間等、来庁者にご覧いただいています。 今後は、区政情報をお知らせするため、転入届時にお渡しする「転入セット」に、地域活動協議会を紹介するチラシも、新たに入れていただくことにより、さらなる地域情報の提供に取り組んでまいります。
7	鶴見区コンシェルジュについて	「鶴見区のことはこの人に聞けばいい」というような、エキスパートな存在の職員がいればいいのではないか。	職員が区のさまざまな情報について学べる機会や情報について積極的に提供します。 また、平成 29 年度に実施を予定しております「つる魅力検定（仮称）」に職員も積極的に参加することにより、鶴見区のエキスパートとなる職員の人材育成につなげます。
8	さまざまな広報媒体を活用した情報発信	防犯以外の情報に関しても、青色パトロールカーを活用した区政情報発信を行ってはどうか。	警察と協議を行い、青色パトロールカーや公用車の車体や音声アナウンスを活用した広報紙「広報つるみ」の PR 等、区政情報の発信を行う。